

日本物理学会2011年秋季大会 誘電体分科インフォーマルミーティング(IM)議事録

日時： 2011年9月23日（金）17:30～18:30

場所： 富山大学 五福キャンパス

会場名 RC （理学部 2F B243）

参加者： 40名程度

- 資料1：領域10インフォーマルミーティング議事録
- 資料2：次々期領域運営委員紹介
- 資料3：各学会報告
- 資料4：各学会等案内

【議題】

- 1) 領域10 IM報告
- 2) 次回シンポジウム等の企画
- 3) 次々期領域運営委員の選出
- 4) 誘電体分科HPサーバー移転について
- 5) 学会の報告・案内
- 6) 連絡事項
- 7) その他

【協議事項】

1) 領域10 IM報告（資料1）

日時：9月21日 12:30-13:00

<連絡事項>

- 次々期領域運営委員選出のお願い⇒誘電体IMで協議
- 次回若手奨励賞推薦のお願い（例年4-5月）
- 論文賞推薦のお願い（現在募集中：11月11日締め切り⇒伊藤次期代表へ）

<審議事項>

- 若手奨励賞選考要領改定
「原則として受賞年度の3月31日現在において40歳未満であること」⇒「原則として募集締め切り日の翌年3月31日現在において40歳未満であること」
- 次期領域代表・副代表の選出
 - 第67期（2011年10月1日-2012年3月31日）
 - 第68期（2012年 4月1日-2013年3月31日）
 - 代表 伊藤 満 氏（東京工業大学）
 - 副代表 新井 正敏 氏（日本原子力研究開発機構J-PARCセンター）
- 次期領域10連絡係
 - 横田 紘子 氏
千葉大学大学院 理学研究科
基盤理学専攻 物理学コース

2) 次回シンポジウム等の企画

- ・ 2012年年次大会（関西学院大学）でのシンポジウム等を、MLを通じて募集。⇒応募なし
申込締切（2011年10月31日）まで継続して募集を行い、MLなどで議論する事を提案。⇒承認
- ・ 運営委員より領域10発のチュートリアル講演が提案された。
 - 野田幸男先生（東北大学）による「構造物性」（仮）⇒承認
 - 野田先生御快諾
- ・ 参加者より上江洲由晃先生（早稲田大学）による招待講演が提案された。
 - 「SHGを利用した分域構造解析」（仮）⇒承認
 - 上江洲先生御快諾
- ・ 参加者より増山博行先生（山口大学）による招待講演が提案された。
 - 「水素結合系強誘電体の構造とプロトンの役割－KDPのその後－」（仮）⇒承認
 - 増山先生御快諾
- ・ Webからの応募は大和田が行う。

■2011年秋季大会の企画募集

2011年秋季大会(素・核・宇・ビーム領域：9/16-19 弘前大学、
物性領域：9/21-24 富山大学)の企画を募集します。招待講演、
企画講演、チュートリアル講演、シンポジウムの位置付けは以下
の通りです。

1. 招待講演：すでに成果が挙げられた研究において、その研究の中心的役割を担った研究者に一般講演よりも長い時間で行っていただく講演。
2. 企画講演：一般講演よりも長い時間で行う次のような講演。
 - ・ 今後成果が期待される分野の研究者による新鮮なテーマ
 - ・ 国際交流を視野に入れた講演
 - ・ 各種受賞記念講演(若手奨励賞受賞記念講演を除く)
 - ・ その他、会員にとって魅力的な要素をもった講演
3. チュートリアル講演：他分野の研究者および大学院生等の初学者に対する解説を主とした講演。丁寧にわかりやすく講義形式で講演していただくために、招待・企画講演よりも長めの時間設定が可能。
4. シンポジウム講演：ある一つのテーマに沿って、様々な角度からそのテーマを代表する研究者に一般講演とは違った時間枠でしていただく一続きの講演である。

(注)これらはいずれも開催する領域の多くの会員が興味を持つとされるものを前提といたします。

参考：2011年秋季大会募集要項

3) 次々期領域運営委員の選出（資料2）

- ・ 次々期領域運営委員（任期：2012年4月～2013年3月）をMLにて募集。⇒推薦なし
 - 領域運営委員グループから**武貞正樹**先生（北海道大学大学院理学研究院）を推薦。⇒承認

4) 誘電体分科HPサーバー移転について

- ・ 現在領域10HPならびに誘電体分科HPを管理されている狩野先生より、誘電体分科HPのサーバーを物理学会サーバーから岡山大学のサーバー（領域10HPからはリンクする）に移してはどうかとの提案があった。⇒承認
 - 【理由】 物理学会のサーバーはアクセスできるユーザを強く制限し、HPの様式にも制限があったが、岡大のサーバーに移す事で少なくとも世話人がアクセスできるようになり、情報発信がやりやすくなる。例えば、X線・粒子線分科などは既に独自のHPサーバーに接続させている。
＜これまで＞ HPサーバー管理⇒日本物理学会、HPコンテンツ管理⇒狩野先生
＜これから＞ HPサーバー管理⇒狩野先生、HPコンテンツ管理⇒領域運営委員（旧世話人）等
 - 引き続きサーバーの管理等で狩野先生には御負担をおかけする事になるが、狩野先生より「研究人生続く限り」という心強いお言葉を頂いた。
 - 領域10全体のサーバーをどうするかは引き続き審議する。

5) 学会の報告・案内

<学会の報告> (資料3)

① 第28回強誘電体応用会議(FMA28)

日程： 2011年5月25日～5月28日 場所： 京都

報告者： 名古屋工業大学 岩田真氏

「基礎」のセッションもあるので、次回FMA29に参加を検討されてはいかがでしょうか。

② EMF2011 European Meeting on Ferroelectricity

日程： 2011年6月26日～7月2日 場所： Bordeaux

報告者： 島根大学 塚田真也氏

エネルギーハーベストが印象深かった。

③ ISAF-PFM-2011

日程： 2011年7月24日～27日 場所： Vancouver

報告者： 大阪府立大学 森茂生氏

セッションに先立つ基調講演等が充実していて良かった。

領域10でもこのような企画（チュートリアル講演など）を是非。

④ フューチャー・フェロエレクトリックス ～第3回 誘電体若手夏の学校～

日程： 2011年8月2日～3日 場所： 蔵王

報告者： 原子力機構J-PARC 鬼柳亮嗣氏

参加人数43人。夜遅くまでみっちり議論できた。

<学会の案内> (資料4)

● Prof. James F. Scott 特集号 Ferroelectrics

案内： 名古屋工業大学 岩田真氏

論文原稿募集 編集員（日本）：石橋善弘氏

出版時期、原稿締め切り日は未定であるが2012年1月をめどに御準備下さい。

● 第3回日中強誘電体応用会議（中華人民共和国、湘潭大学）

日程： 2011年 11月13日～17日

案内： 島根大学 塚田真也氏

- 1st Asia-Oceania Conference on Neutron Scattering
 日程：2011年 11月.20日～24日
 場所：つくばエポカル
 案内： 東北大学 野田幸男氏
 「強誘電体・リラクサー・フォノン」と「マルチフェロイックス」のセッションがあります。
- 第18回 中国・四国・北九州地区誘電体セミナー
 日程： 2011年 12月10日
 案内： 島根大学 秋重幸邦氏
 高橋功先生（関西学院大学）の招待講演、増山博行先生（山口大学）の特別講演があります。
- 第21回日本MRS学術シンポジウム
 日程：2011年 12月19日～21日
 場所：横浜開港記念館
 案内： 原子力機構 大和田
 「ドメイン構造に由来する物性発現と新機能材料」のセッションがあります。
- フューチャー・フェロエレクトリックス ～第4回 誘電体若手夏の学校～
 日程： 2012年 場所：つくば
 案内： 東京工業大学 谷口博基氏
 今回はNIMS-AIST共同開催です。エクスカージョンも予定しています。
 開催場所が変更になる可能性もあります。
- 日韓強誘電体会議（JKC-FE09, Univ. of Ulsan）
 日程： 2012年 8月7日～10日（予定）
 案内： 原子力機構 大和田（広島大学 黒岩芳弘氏の代理）
 10月をめどに1st circularの準備を進めています。
- 日露強誘電体会議（RCBJSF-11, Ekaterinburg）
 日程： 2012年 8月21日～25日（予定）
 案内： 東京工業大学 谷口博基氏
 詳細が決まり次第メーリングリスト、HPなどでアナウンスします。
- 強誘電ドメイン国際シンポジウム（ISFD-11, Ekaterinburg）
 （RCBJSF-11とISFD-11はジョイント）（予定）
 日程： 2012年 8月21日～25日
 案内： 原子力機構 大和田（早稲田大学 上江洲由晃氏の代理）
 詳細が決まり次第メーリングリスト、HPなどでアナウンスします。

2011年10月以降に開催される国際会議等の情報をお持ちの先生は、世話人までお知らせ下さい。

6) 連絡事項

(1) 第68回年次大会について

2012年3月24日～27日 関西学院大学

- シンポジウム、招待・企画・チュートリアル講演等企画募集掲載 会誌2011年10月号
- 講演募集要項掲載 会誌2011年11月号
- **シンポジウム、招待・企画・チュートリアル講演等企画申し込み 10月31日締め切り**
- インフォーマルミーティング申込期間 10月7日-11月25日
- **一般講演申込期間 11月4日-11月27日(Web)**
11月4日-11月18日(郵送)

7) その他

特になし。

文責：大和田謙二（原子力機構）